



Photo / Kota Sugawara

世界と向き合う ダンサー

皆川まゆむ

Minakawa Mayumu

PROFILE 埼玉県出身。日本国内を拠点に数々の国内外の振付家作品で主役や主要ダンサーを務め活躍、近年では自身での振付活動も意欲的に行う。昨秋よりインバル・ピント & アヴシャロム・ボラック ダンス・カンパニー所属。最近の主な出演作品として、「ピーターパン」(タイガー・リリー役)、「100万回生きたねこ」、「マシュー・ボーン『ドリアン・グレイ』(レディH役)など。

小学生の時ミュージカルに触れてから、夢はずっとダンサーになること。様々なジャンルのダンスを習ったが、自由なところに惹かれコンテンポラリー・ダンスの世界へ。「全く自分にはないものに触れることで表現の幅が広がる」と、舞台に留まらず、他ジャンル公演や、美術館・寺社等でのパフォーマンスなど、表現の場は多彩だ。シルク・ドゥ・ソレイユ登録アーティストでもある。国際的な評価

を持つイスラエルのダンスカンパニーに招聘され、昨秋より腰を据えて世界と向き合っている。「昔はステージに上がると観客席が暗くブラックホールのように怖かった。でも今は、お客様の空気や高揚感を感じながら、自分の心を開いて踊るのが楽しい。せっかく観に来て下さっているのだから、お客様が異空間にトリップできるようなダンスを踊っていきたい」